

教育委員会 9 月定例会会議録

1 日 時 令和 4 年 9 月 2 日 (金) 午後 1 時 30 分開会

2 場 所 三島市役所中央町別館 4 階 第 1 会議室

3 出席者

(委 員) 西島教育長、安藤委員、佐藤議員、草間委員、飯島委員

(事務局) 鈴木教育推進部長、渡辺学習環境整備統括監、杉山教育総務課長、中村学校教育課長、
若林生涯学習課長、米山図書館長、寺田文化財課長

(書 記) 高梨教育総務課総務主幹、大角教育総務課主査

4 傍聴人の人数 0 人

5 会議次第

(1) 開会

(2) 前回会議録の承認

(3) 会議録署名人の決定

(4) 各課の事業報告 (経過・予定の報告)

(5) 教育長の報告

(6) 教育推進部長の報告

(7) 議第 34 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

(8) 議第 35 号 三島市立小・中学校処務規程の一部を改正する訓令の制定について

(9) 議第 36 号 令和 4 年三島市議会 9 月定例会提出議案に対する意見聴取について **【非公開議案】**

(10) その他

(11) 閉会

6 議 事 (要旨)

(1) 開会 西島教育長が宣言した。

(2) 前回会議録の承認 前回会議録を承認した。

(3) 会議録署名人の決定 西島教育長が佐藤委員と飯島委員を指名した。

(4) 各課の事業報告 (経過・予定の報告)

各課長が経過報告書及び予定報告書により報告を行った。

(安藤委員)

8月5日に行われた決算審査では、何か指摘事項等があったか。また、文化財課の郷土教室の参加状況を伺いたい。

(杉山教育総務課長)

特に指摘事項はありませんでしたが、現在、放課後児童クラブの運営を指定管理者へ移行する準備をしているが支援員については充足しているかという質問があった。子どもたちを定員いっぱいまで受け入れるためには、95人程度の支援員が必要との回答をした。また、採用方法はどうかという質問に対しては、指定管理者の面談により採用していくと回答した。

7月26日に候補者が決定し、今後開かれる市議会9月定例会で承認されれば、その候補者に決定するという流れとなる。

(寺田文化財課長)

駒を使うなど昔の遊びについては、夏休み中ということで親子参加が多く見られた。コロナ感染者が増加傾向だったため、例年よりは若干参加者数は少なかった。

(5) 教育長の報告

- ・8月26日から一学期後半が再開された。26日の各学校ブログを見ると、多くの小学校でタブレット端末や電子黒板を使って夏休みの思い出を発表している様子が見られた。中学校は、スムーズに通常授業が再開されたことが報告されていた。
- ・夏休み中は、家族で帰省したり、中体連の東海大会や全国大会、広島での平和式典に各中学校の代表が参加したりとそれぞれの児童生徒が多様な経験をすることができたのではないかと思う。特段気になるような案件は報告されていない。
- ・コロナの感染状況は、7月後半をピークにやや高止まりの状況である。夏休み中も各学校から感染者等の報告が途切れることはなかった。感染状況によっては、オンライン授業に切り替えることも想定して準備を進めていたところだが、全21校予定どおり学校を再開することができ、安堵している。
- ・濃厚接触者となり、登校できない児童生徒には、今後も本人の希望や状況に応じてオンライン授業を提供していく。
- ・今後も引き続き感染対策を徹底していくが、マスクの着用に関しては、改めて熱中症予防を優先するよう校長会や保護者へのメールでも確認した。
- ・ワクチンの接種率は年齢層が下がるにつれ低くなっている。5～11歳の2回目接種の割合は8月25日現在で21.1%となっており、全国と同程度である。接種について、基本は、子ども本人と保護者の考えに委ねるべきと考えている。
- ・10月を目途にオミクロン株にも対応した二価ワクチンの接種が始まるとの報道がある。今後のコロナの収束に期待したい。
- ・全国学力学習状況調査の結果が文科省から公表された。今年は理科が加わり3教科が実施された。

三島市は、国や県平均を上回る結果となっている。今回特に注目したのは、学習状況調査の ICT 活用に関する部分である。三島の子どもも教員も各質問に対し、ICT 活用に肯定的な高い数値を示している。例えば、授業でのタブレット端末の使用頻度や、ICT 機器が勉強に役立つと思うか、ICT 機器を使うことが校務の軽減に効果的であるか、等の質問に高い数値が示された。今後とも、授業改善や校務の効率化におけるタブレット端末の効果的な活用を研究していく。

(6) 教育推進部長の報告

ア 関連事業等の報告について

(ア) 令和3年度教育推進部決算審査

日 時 8月5日(水) 午前11時15分から正午まで

結 果 特段の指摘事項は無かった。

(イ) 広島市平和祈念式中学生派遣事業

8月5日～6日、将来の三島市を担う市内の中学生を対象に、戦争の悲惨さや平和の尊さへの認識を新たにし平和への思いを一層深めるため広島への視察研修に中学生8人を派遣した。

派遣中学生からは「原爆ドームの見学や被爆者の生の声を聞き、本当に悲しかった」、「被爆者から聞いた話を私たちが語り継ぎ、平和な世界を築いていきたい」などの感想が述べられた。また、市長からは「この体験により感じた戦争や平和に対する思いを、家族だけでなく、友達や先生にも伝えて欲しい」との話があった。

(ウ) 令和4年度みしまイングリッシュ・ライブ ～Online English～

子供たちがコロナ禍においても、楽しみながら英語に親しむとともに異文化に触れる機会として、外国語指導助手(ALT)を講師として「みしまイングリッシュ・ライブ～Online English～」をオンラインで開催した。

(エ) 第7回三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト

ミニミニ水力発電装置の工作を通じて、発電の原理やメカニズム、自然エネルギーの利用法を学び、創造性を育んでもらうとともに、まちを流れる湧水で電気が作れることを体感することを目的として、小中学生等を対象に「第7回三島せせらぎミニミニ水力発電コンテスト」を開催された。

(オ) 平和都市推進事業街頭啓発活動について

平和都市推進事業の一環として市民の平和意識の醸成を図るため、終戦記念日の8月15日に市内主要箇所において通行者に啓発物品を配布する活動を実施した。

◎日 時 令和4年8月15日(月) 午前11時から12時まで

◎場 所 本町タワー前、大社町西交差点、三島駅南口駅前広場

◎参加者 市長、副市長、教育長、各部長及び部長級、市議会議員 約40人

(カ) 三嶋大祭り ※部長会議市長コメント引用

・3日間の人出は、15日が17万人、16日が25万人、17日が12万人の合計54万人。コロナ禍前の直近年を上回る。

・16日の「頼朝公旗揚げ行列」では、大変な暑さの中、非常に多くの人で沿道は埋め尽くされ、また、建物の下から上まであらゆる窓から手を振る人が見え行列を盛り上げる様子が見られた。また、近隣市町や県内・県外等から訪れた多くの人も多く、頼朝公旗揚げ行列をたくさんの人達が楽しみにしてくれていたことを実感した。

・頼朝役の大泉洋さんをはじめ、俳優の皆さんも大変に感激されている様子だった。パレード後のコメントでも、沿道の皆さんと三島に好印象を持たれたことが伺えた。

イ 主な事業等の予定について

(ア) 第8期 みしまジュニアスポーツアカデミー生募集

平成27年度からスタートした、みしまジュニアスポーツアカデミーは、「今から目指す世界の表彰台」をコンセプトに、将来、全国大会や国際舞台で活躍できる選手を発掘・育成する取り組み。今期は、11月から約1年間のトレーニングプログラムを行う第8期生の募集を行う。10月に行う選考会で運動能力の高い20～30名程度を採用予定。

(イ) 市議会9月 定例会について

- 9月6日(火) 本会議初日(議案、補正予算案審議)
- 9月12日(月)～13日(火) 福祉教育委員会(令和3年度決算審査)
- 9月21日(水)～27日(火) 本会議(一般質問) ※23～25日休会、予備日28日(水)
- 9月30日(金) 本会議最終日(議案審議)

(ウ) バリアフリー教室 in 長伏小

三島市移動等円滑化基本構想の基本方針の一つ「心のバリアフリーの推進」を目的に毎年、小学生を対象に「バリアフリー教室」を開催。障がい者への理解を深めることで、誰もが自然に障がいのある人をサポートできる「心のバリアフリー」社会の実現を目指す。

○日時・会場 9月8日(木) 午後1時15分～3時 長伏小 体育館

(エ) 第54回三島市民合唱祭

昭和44年から開催されている市内最大の合唱の祭典。市内及び近隣市町で活動している多数の合唱団が日ごろの練習成果の発表を通じて互いに学びあい、団体間の交流を深めることにより、地域の音楽文化の振興に寄与することを目的としている。今年度は36団体が出演。

日時 9月9日(日) 午前10時15分～午後5時30分(予定)

会場 三島市民文化会館 大ホール

(オ) 秋の全国交通安全運動

9月21日(水)～30日(金)の10日間

(カ) 環境衛生週間ポスター・標語展「優秀作品の展示及び表彰式」

若い世代の環境衛生に対する意識の向上を図るため、環境衛生週間に合わせて、市内の小学4年生から中学3年生までを対象に、環境衛生に関する啓発ポスター及び標語の作品を募集。

応募作品のうち優秀作品は、「環境衛生週間ポスター・標語展」として作品の展示及び表彰式にて表彰する。

ウ その他

(ア) 新型コロナウイルス感染症

新型コロナの全国の新規感染者数は、増加スピードこそ鈍化しているが、依然高止まりが続き、医療体制の逼迫が危惧される状況が続いている。

市内では新規感染者が3桁台となる日が大半であり、25日(木)現在の感染者数の累計は、11,068

人（三島市民の 10.278%）。

(7) 議第 34 号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

教育総務課長から、令和 4 年度の教育委員会事務管理等点検・評価報告書の提出について説明があった。

(安藤委員)

点検評価報告書の評価の部分で、前年の評価が記載されていないのは、新規事業ということか。

(杉山教育総務課長)

例年評価の指標としている総合計画が、令和 3 年度で改訂され、第 5 次総合計画となっていることから、前年度までになく、新たに評価指標に追加されたものについては評価が記載されていない。

※原案承認

(8) 議第 35 号 三島市立小・中学校処務規程の一部を改正する訓令の制定について

学校教育課長から、訓令を一部改正する旨の説明があった。

※原案承認

(西島教育長)

議第 36 号については、今後開催予定の市議会に提出する案件となるため、地方教行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 7 項ただし書の規定により非公開としてよいか。

(各委員) 異議なし。

(西島教育長)

異議なしと認め、議第 36 号は非公開とする。

(9) 議第 36 号 令和 4 年三島市議会 9 月定例会提出議案に対する意見聴取について

※非公開議案

※原案承認

(10) その他

次回日程について
(高梨教育総務課総務係長)

次回の10月定例会は、10月14日(金)の午後1時30分から中央町別館4階第1会議室にて開催
ということで予定させていただきたい。

(11) 閉会 午後2時42分

上記のとおり会議録を承認する。

令和4年10月14日

署名人 佐藤三武湖

署名人 飯島 映